

西部支部サッカーアカデミーについて

(目標)

西部支部のサッカーをより活性化し、10年以内にこの西部地区から数多くのJリーグを輩出し、日本代表に選出される選手の育成を目指すと共に高校サッカー選手権ベスト4に西部から2チーム進出することを目標とする。

カテゴリーを越えて、指導者同士の横の繋がりを強固なものにして、西部のみならず静岡で活躍できる指導者を養成する。

(取り組み)

西部地区のサッカーをより活性化していくことが、静岡のサッカーの活性化にも繋がります。その為に立ち上げたものが、西部支部サッカーアカデミーであり、選手育成と指導者養成の両輪で成り立っております。

選手育成は、サッカースクールを行っていきます。トレセン活動の少ないU10をターゲットにしたものを9会場で実施予定です。2016年度より新規に始めるのは、U13とU16ゴールキーパーのスクールです。U13は中学1年生が対象ですが、まだゴールデンエイジの要素がある子供たちにトレーニングの環境を与えていきます。U16のゴールキーパーに関しては、13歳から16歳が対象になります。中でも高校1年生のゴールキーパーは、ゲーム機会も含め少ないのが現状でしょう。ゴールキーパー専門のトレーニングを提供するだけでなく、ゲームの中のゴールキーパーのあり方を伝えていければと思っています。また、女子サッカーもその1つであり、スタッフの絶対数が少ない現状の中、アカデミースタッフが、U12の女子西部トレセンの指導を行っていきたいと思います。ライセンスが全てではないですが、どの取り組みも公認B級コーチライセンス以上の指導者がメインでつき、C級コーチライセンスの指導者がサポートしていきます。

指導者養成は、コーチングスクールを行っていきます。1つ目は、資質向上講習会です。テーマからトレーニングを構築し、高校生の選手対象に指導実践を行っていきます。実践後は全員でディスカッションを行い、全員で意見を共有していきます。2つ目は、年代別指針を提示していく講習会です。U12年代を担当する指導者の役割は非常に大きいものです。U8、U12、U13のそれぞれで、どういうトレーニングを行っていくことがよいかを、地元の小中学生を対象に、アカデミースタッフがコーチングデモを行っていきます。それを元にディスカッションを行い、普段のトレーニングの課題を解消していただくものになりたいと思います。3つ目は、B級トライアル対策講習会です。2016年度より、公認B級コーチ養成講習会がFA開催になりました。静岡県で開催されるトライアルがスムーズにできるよう、C級のおさらいと、指導実践を行います。3回の出席で、リフレッシュポイント(20)をつけることができます。4つ目は、アカデミースタッフの指導視察とディスカッションを行う講習会です。3、4種年代の指導者が気楽に顔を出せ、日々のトレーニングの悩みを解決する場にしてもらいたいと思います。

プロのコーチも、アマチュアのコーチも子供にとっては同じコーチです。子供たちとサッカーへの情熱をよりよい方向に向けて、皆さんと共に西部のサッカーを盛り上げていきたいと思っています。